



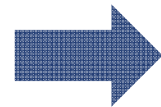
**2019年3月期
第1四半期決算資料**

STOCK CODE : 9436

2019年3月期 1Q サマリ



業績



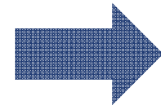
増収増益でのスタート

営業収益 : 162億円 (yoy +4.9%)

営業利益 : 35億円 (yoy +13.1%)



各事業



純増数が順調に伸長

モバイル

純増数 : 6,900契約 (yoy +98.5%)

総契約数 : 689,000契約 (yoy + 4.4%)

FTTH

純増回線数 : 2,600回線 (yoy +14.6%)

累計回線数 : 89,100回線 (yoy +10.8%)

第1Qの業績 (連結)

百万円	18.3期 1Q	19.3期 1Q	増減	増減率
営業収益	15,455	16,217	+761	+4.9%
営業利益	3,099	3,504	+405	+13.1%
経常利益	3,108	3,534	+426	+13.7%
当期純利益*	2,113	2,482	+369	+17.5%
EBITDA	4,641	5,089	+448	+9.7%

*親会社株主に帰属する当期純利益

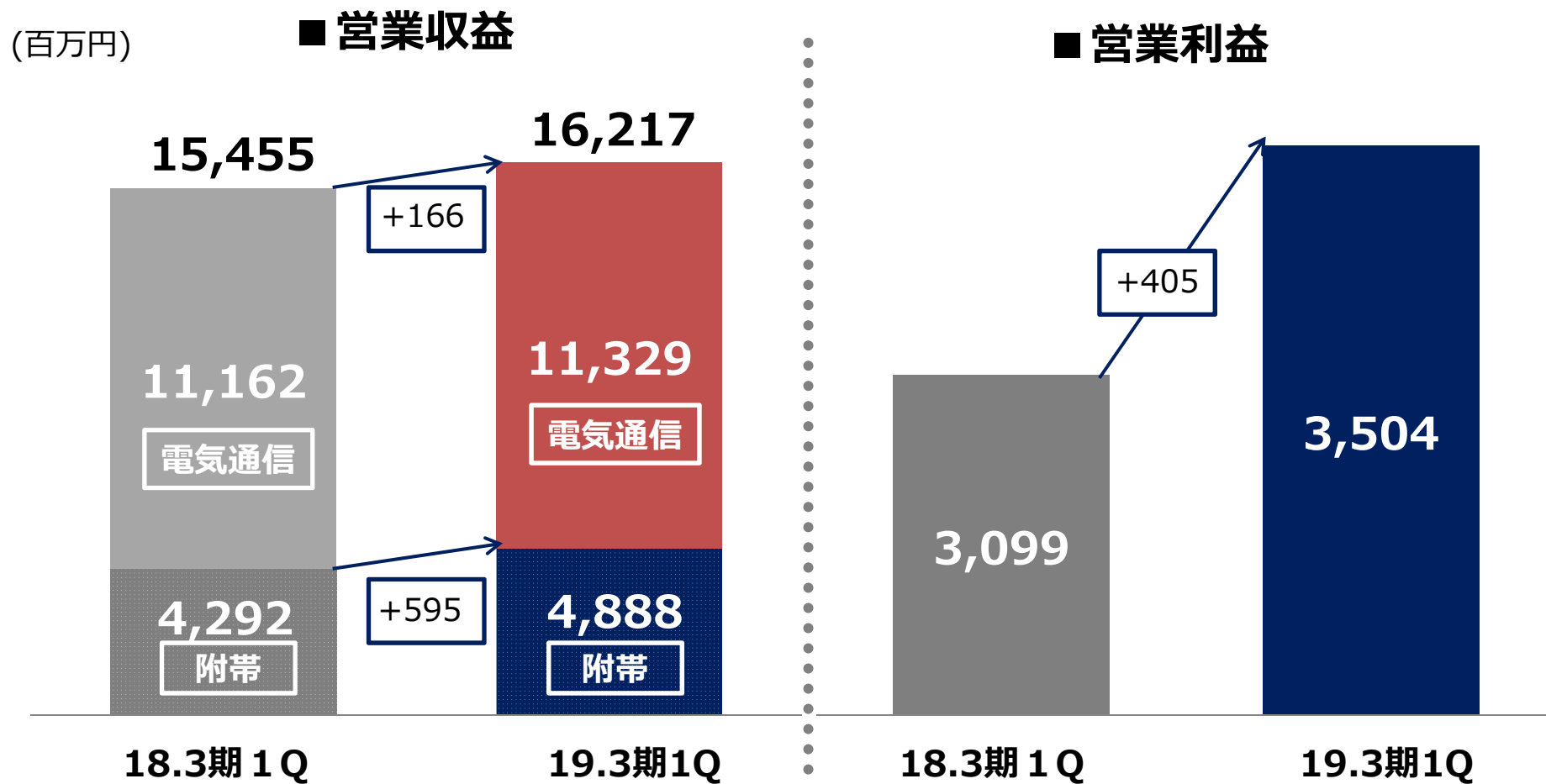
その他の業績 (連結)

百万円	18.3期 1Q	19.3期 1Q	増減	増減率
フリーキャッシュフロー	1,699	1,581	-118	-7.0%
関係会社への 貸付増減額を除く	-200	-1,617	-1,416	-
設備投資	661	1,684	+1,023	+154.8%



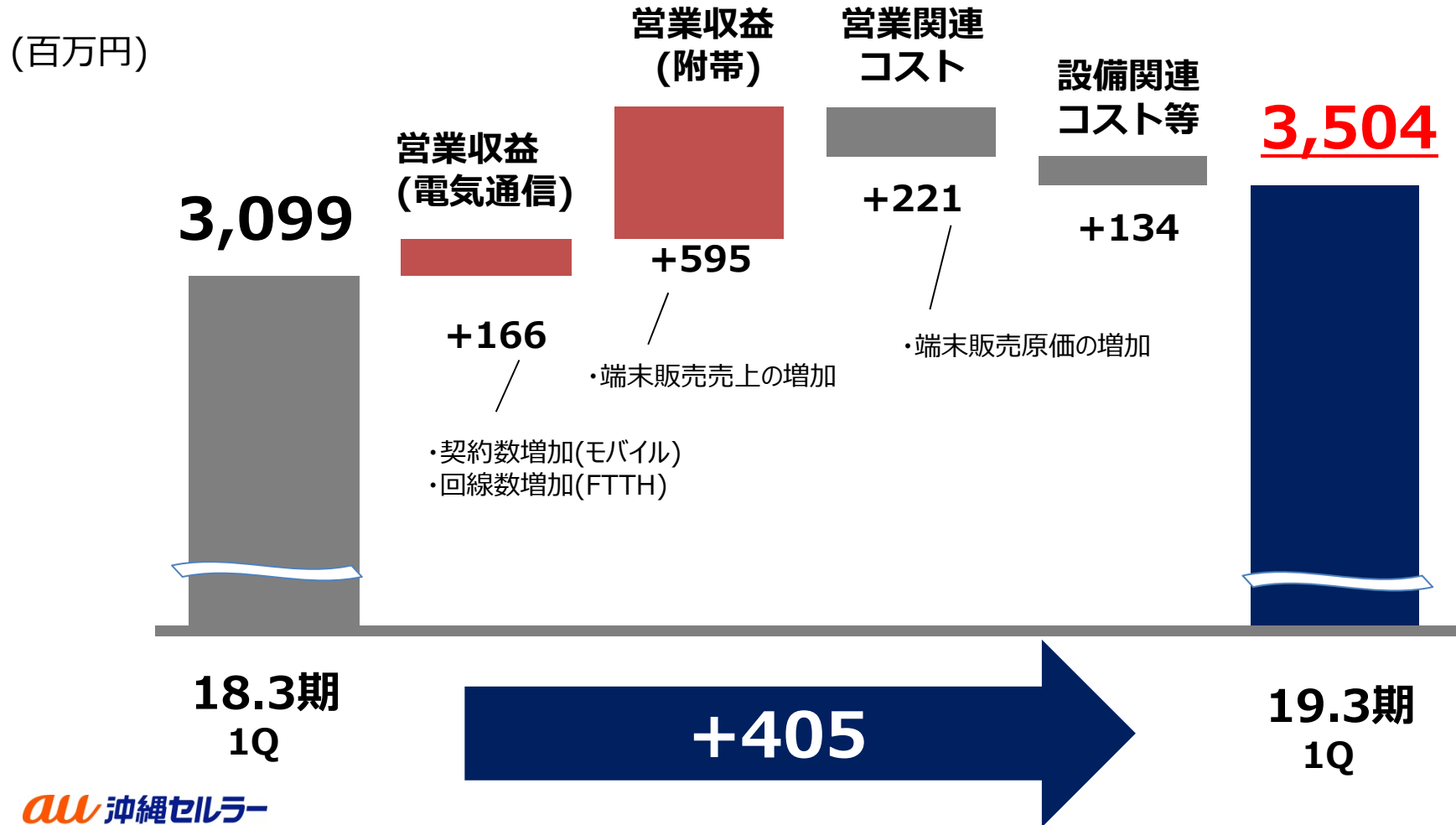
営業収益・営業利益の状況

営業収益は電気通信事業、附帯事業ともに増収
営業利益はYOY+13.1%となる二桁増益



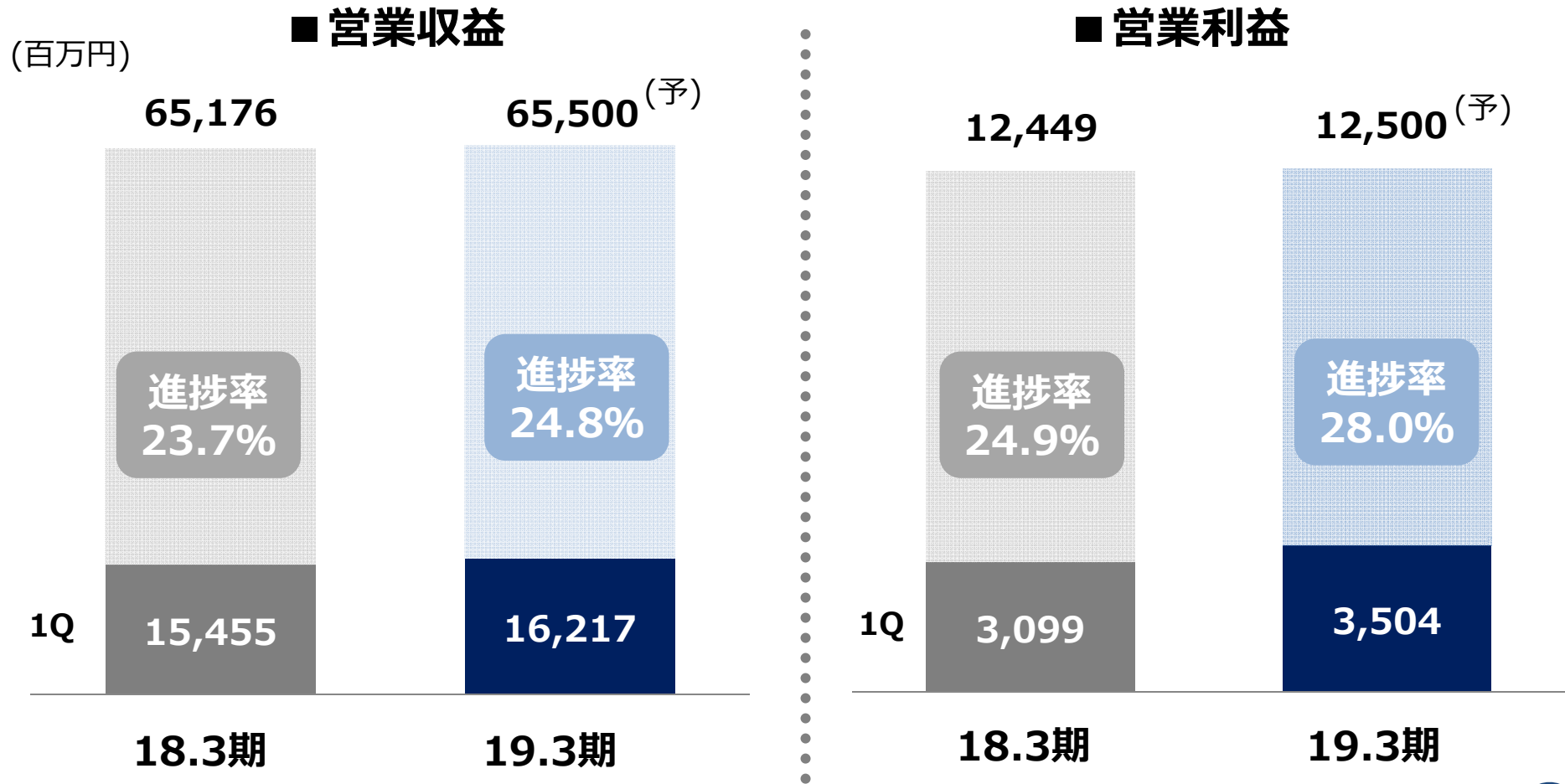
営業利益 増減要因

端末販売原価や設備関連コストが増加したものの
顧客基盤拡大に加え、端末販売売上増により増益



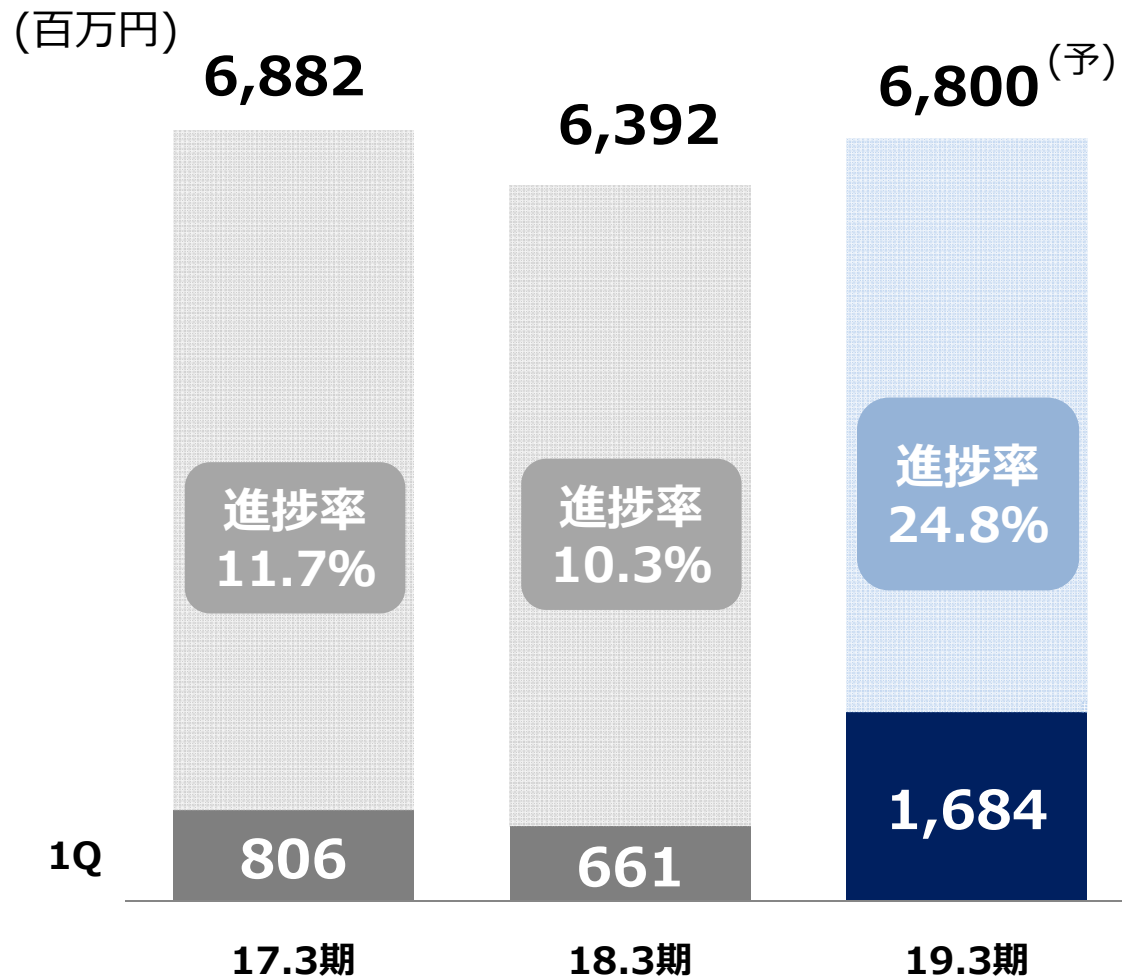
業績予想進捗

通期業績予想達成に向けて順調な滑り出し



設備投資

計画に沿った順調な進捗



YoY

+ 1,023百万円
(+ 154.8%)

オペレーションの状況

モバイル



サービスデータ (モバイル)

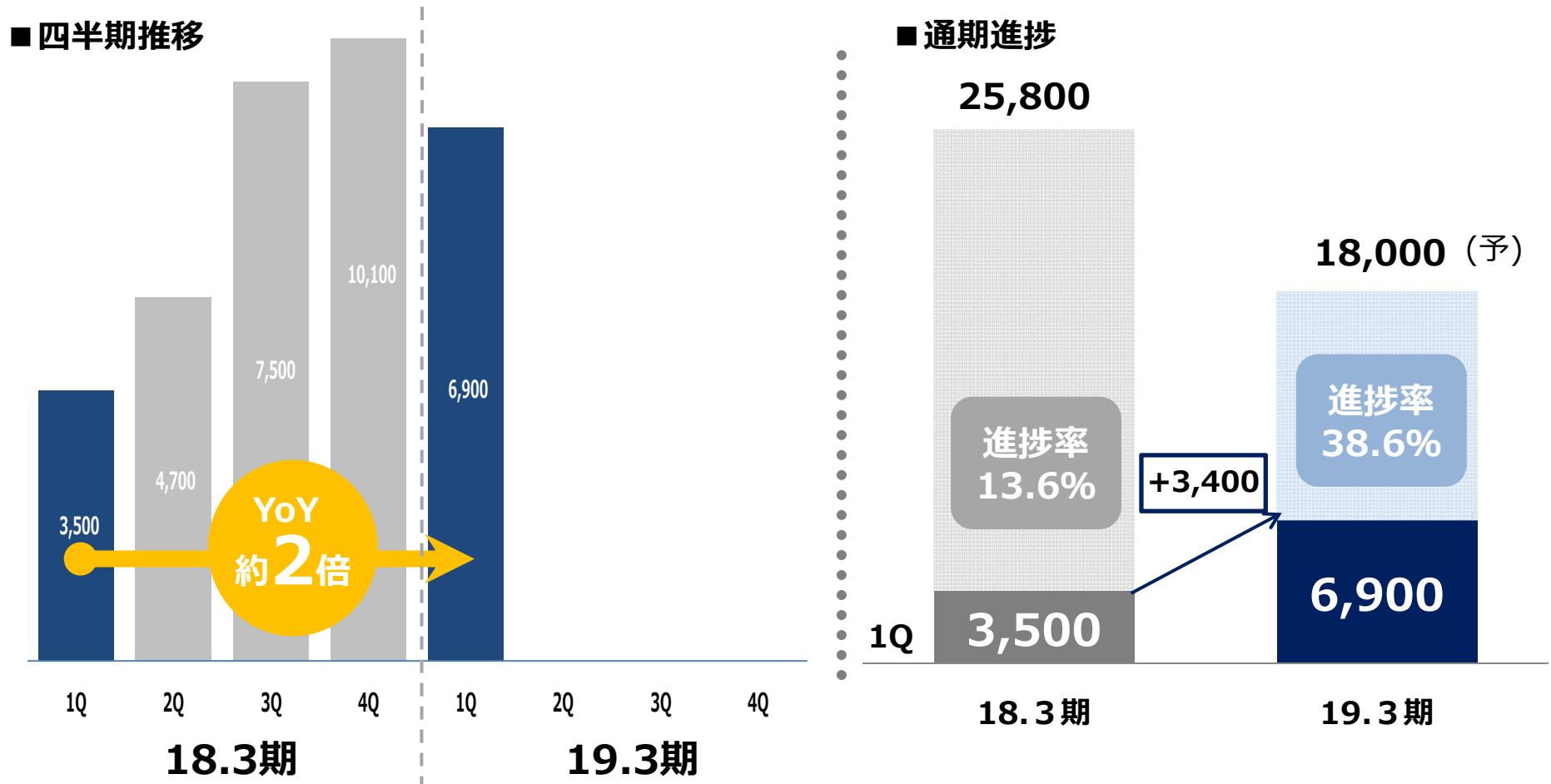
純増数、ARPAとも順調に推移

	18.3期 1Q	19.3期 1Q	増減	増減率
純増数	3,500	6,900	+3,400	98.5%
総契約数	659,700	689,000	+29,300	4.4%
携帯電話総販売数	57,200	56,900	-300	-0.5%
総合ARPA(円) *	6,650	6,672	+22	+0.3%
au通信ARPA*	6,331	6,315	-16	-0.3%
付加価値ARPA*	319	357	+38	+11.9%

*MVNOおよびプリペイドを除く

純増数

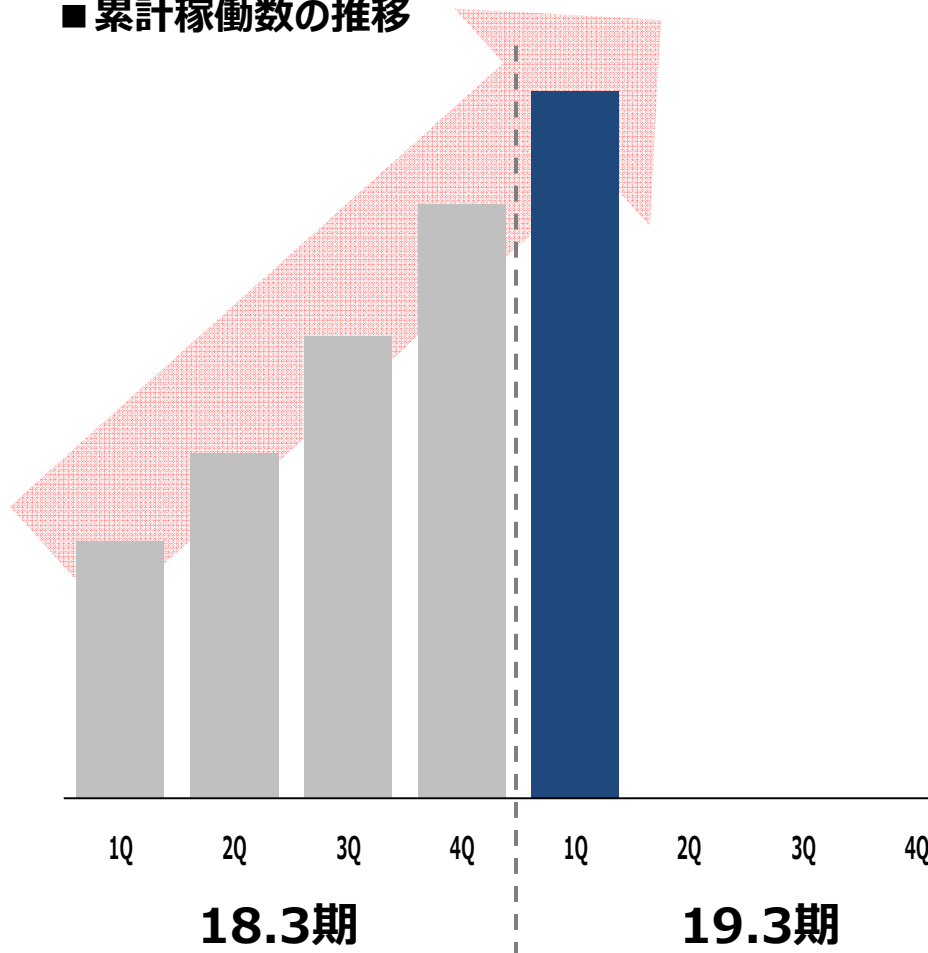
UQモバイルが好調を維持しYoY約2倍の純増を確保
通期業績予想に対し非常に好調な進捗となった



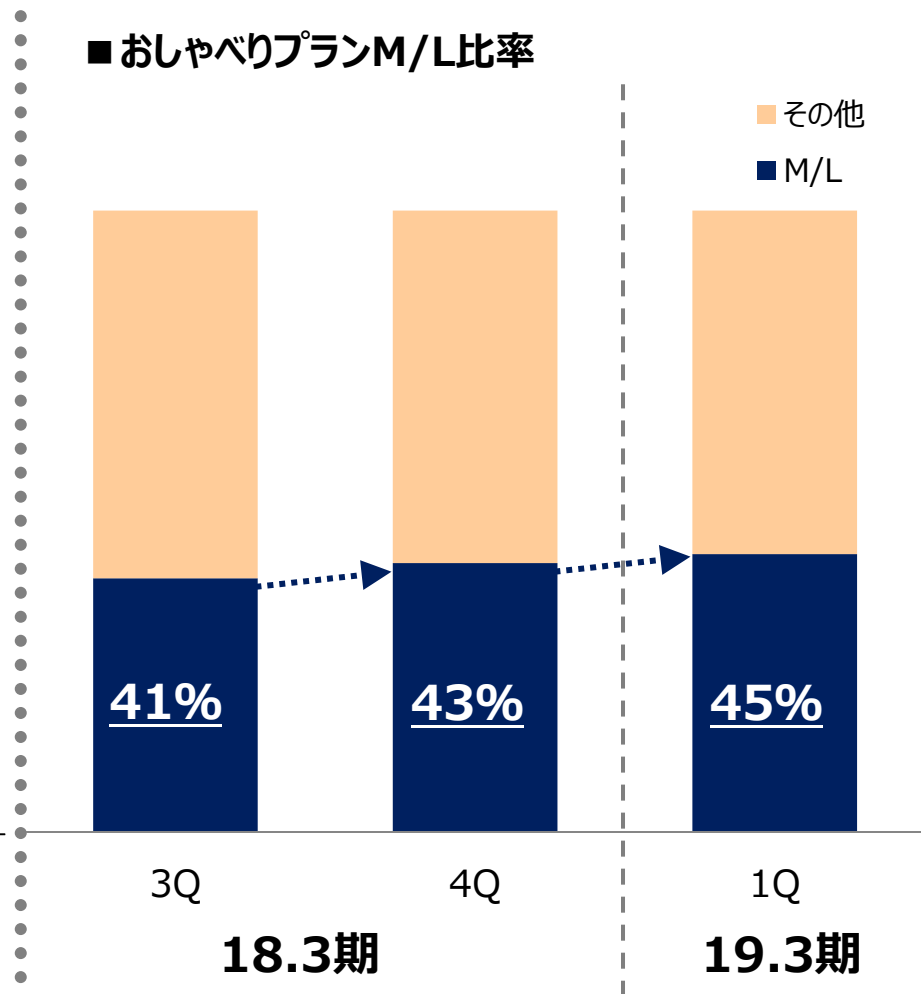
UQモバイル沖縄の状況

累計稼働数は順調に増加
4割超のお客様が「おしゃべりプランM/L」を選択

■ 累計稼働数の推移



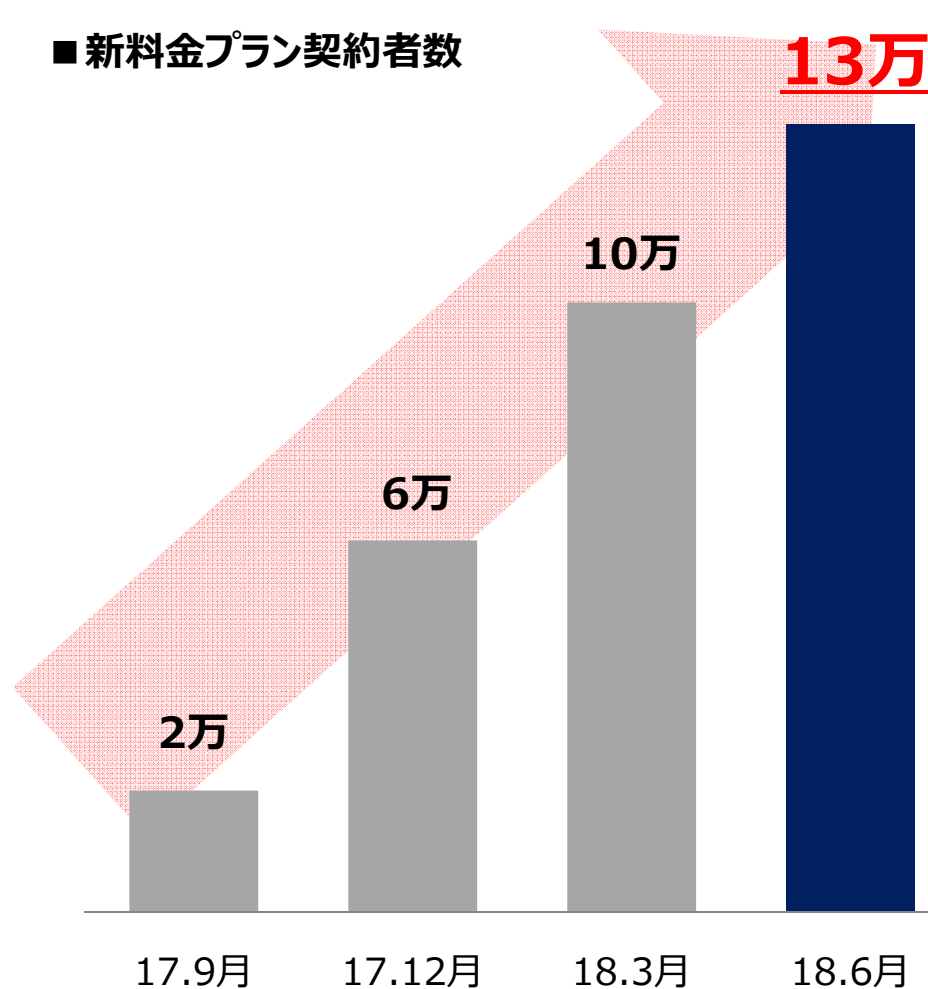
■ おしゃべりプランM/L比率



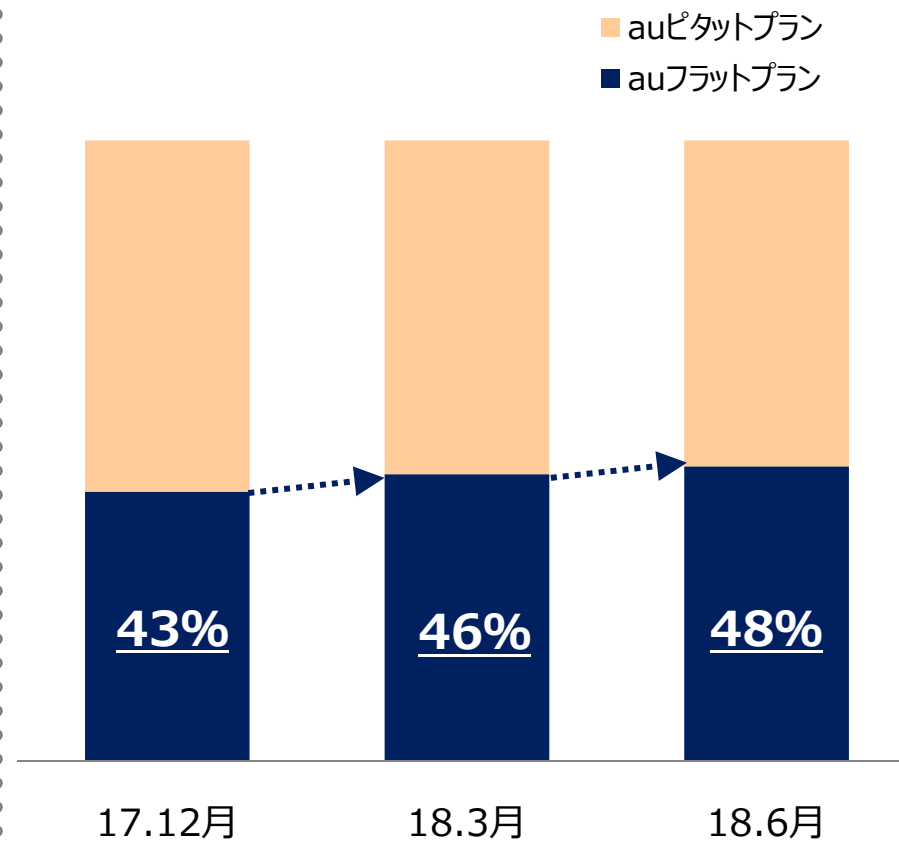
新料金プラン稼働推移(auピタット/auフラットプラン)

新料金プラン契約者は順調に増加
高容量のフラットプラン構成比も着実に増加

■ 新料金プラン契約者数



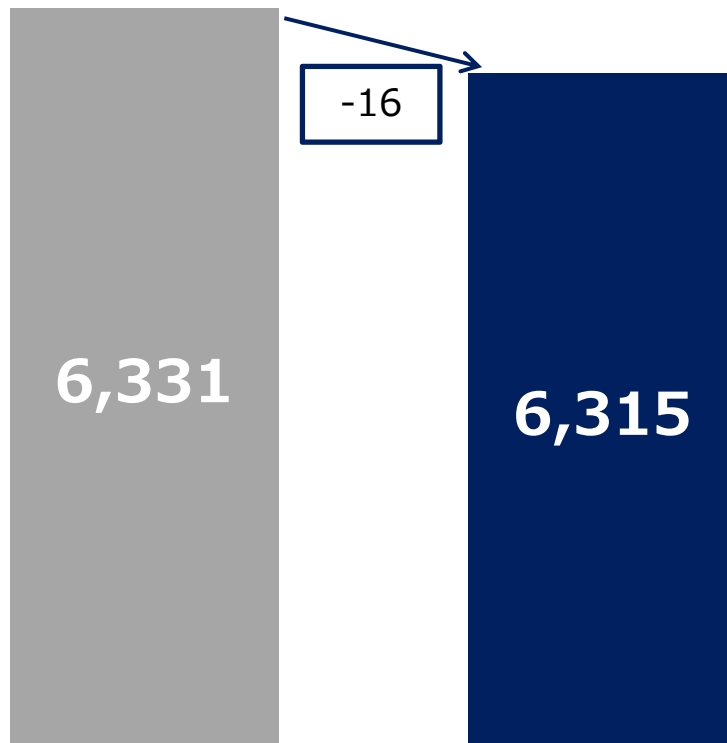
■ 新料金プラン比率



au通信ARPA

新料金プランのキャンペーン割引影響により前期比微減で推移

(円)



YoY
-16円
(-0.3%)

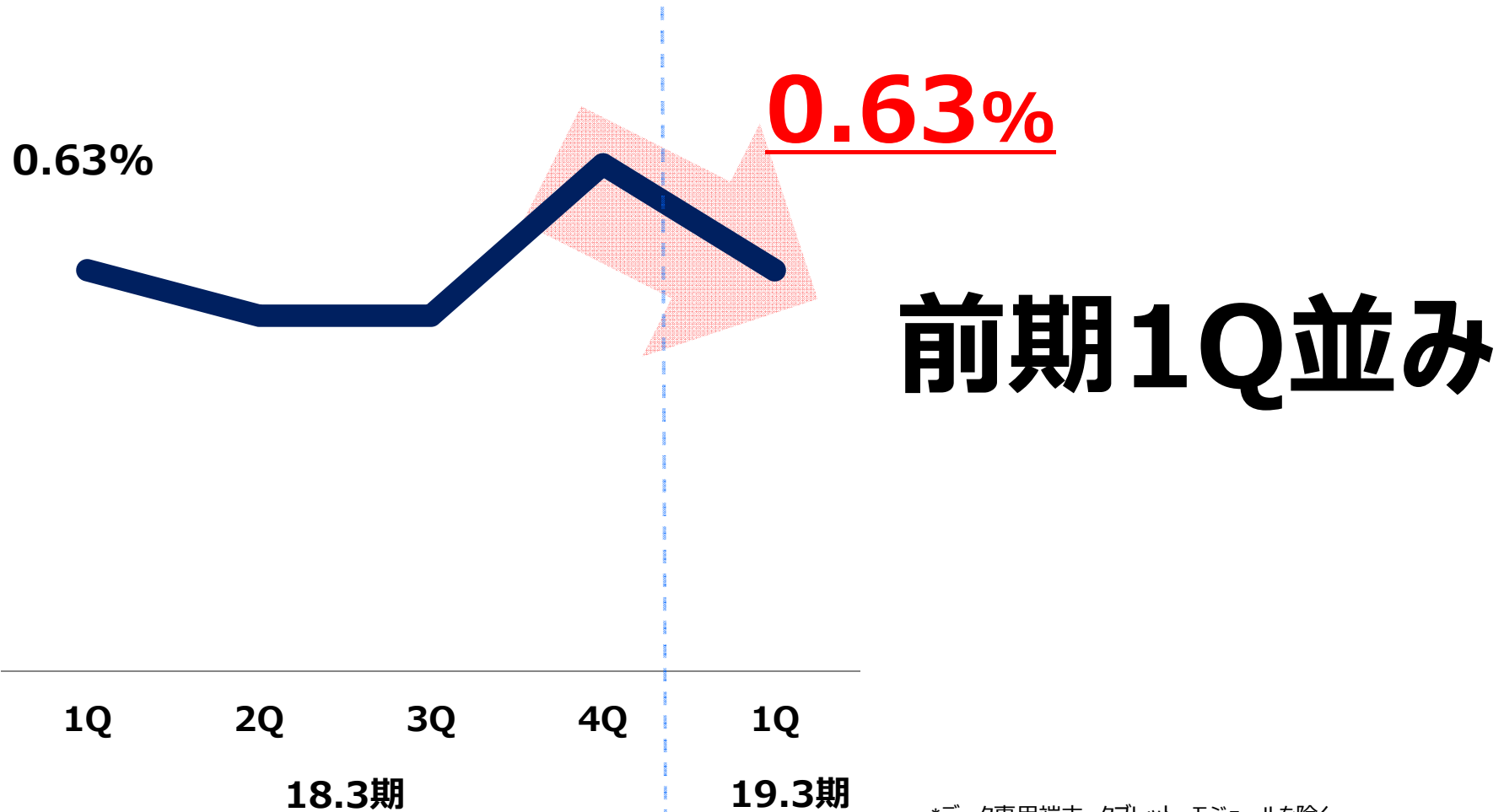
スマホ応援割
機種変更または新規契約*と同時に対象プランにご加入いただくと ※他社からお乗りかえ者
翌月から
1年間 **1,000円/月** 割引

18.3期 1Q

19.3期 1Q

解約率推移

新料金プランが順調に伸び、解約による流出を抑制



オペレーションの状況

FTTH

auひかり ちゅら

ひかりゆいまーる

サービスデータ (FTTH)

純増回線数、ARPUとも順調に推移

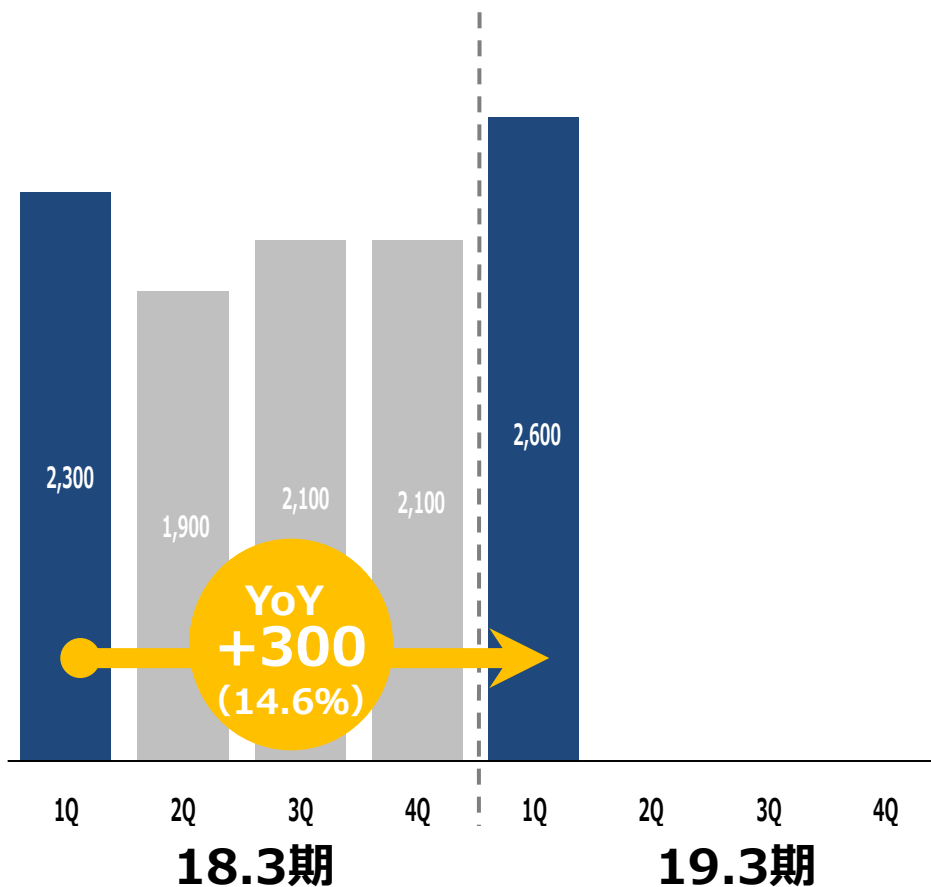
	18.3期 1Q	19.3期 1Q	増 減	増減率
純増回線数	2,300	2,600	+300	+14.6%
累計回線数	80,400	89,100	+8,700	+10.8%
ARPU (円) ※	5,011	5,023	+12	+0.2%

※auひかりちゅらARPU

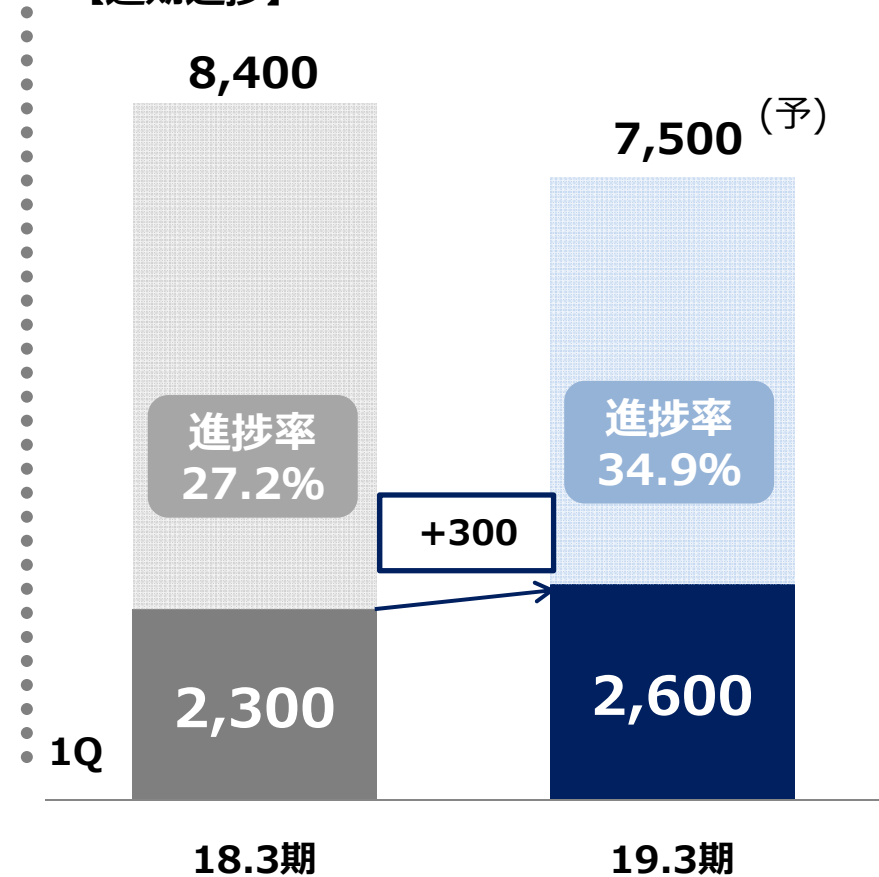
純増回線数

前期4Qにエリアを拡大したひかりゆいまーるが純増に貢献
通期業績予想に対し好調なスタート

【四半期推移】



【通期進捗】



その他のご報告

美ら島ベリーの出荷開始

県内初！ ICTを活用した完全密閉型工場で栽培された
無農薬イチゴ（美ら島ベリー）を出荷開始

■ 出荷記者会見の様子



■ 県内の洋菓子店で 美ら島ベリー を活用



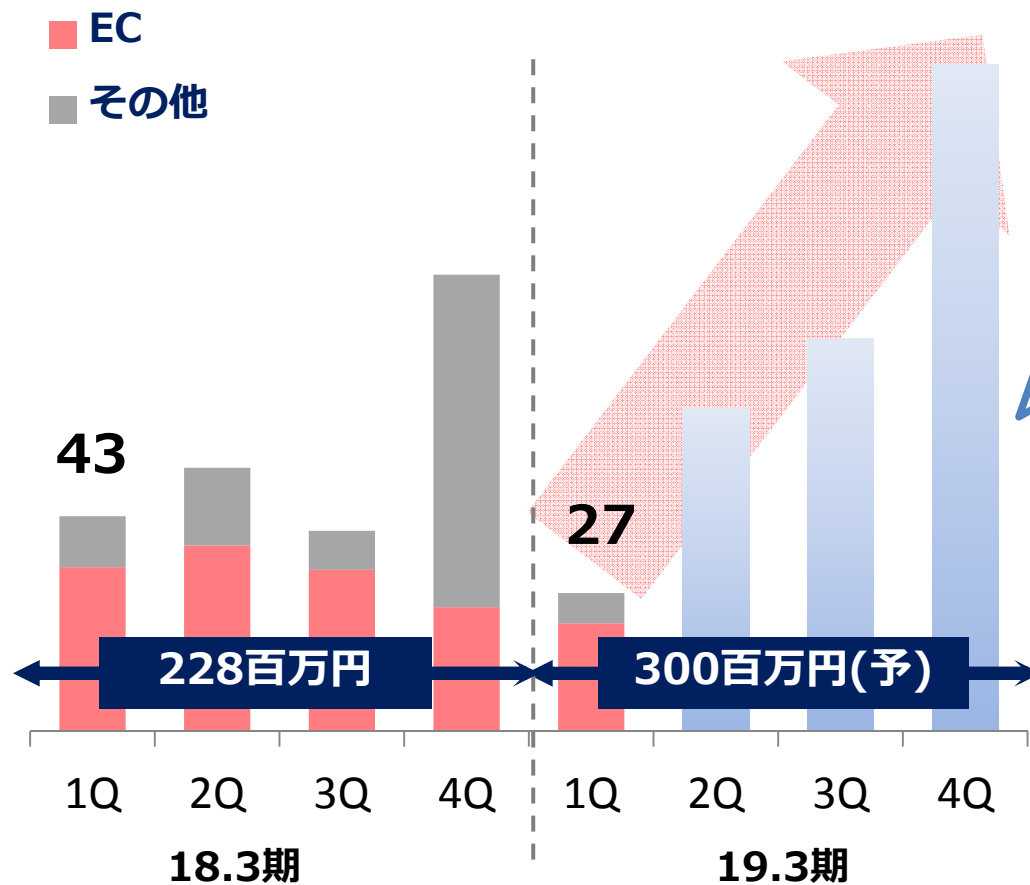
年間30トン
イチゴを生産！



ショートケーキやイチゴ大福等でも
美ら島ベリーを使用！

沖縄セルラー アグリ&マルシェ 売上推移

EC事業でのWowma向け販売強化、野菜事業での美ら島ベリー出荷により、事業全体で通期増収を目指す



沖縄セルラースタジアムでの実証実験について

世界初！「5G」で自由視点映像のリアルタイム配信に成功

■ 自由視点映像をリアルタイム配信



北海道日本ハムファイターズ対
福岡ソフトバンクホークスの公式戦で実施！

■ 実験イメージ



おもいでケータイ再起動

古くて動かなくなったケータイを再起動
思い出の写真を復元するイベントを開催

■ イベント当日の様子



古いケータイに残った思い出の写真を、プリントアウトしよう!

STEP 1

思い出の詰まった
古いケータイを
お持ちください。



au以外
でもOK!

STEP 2

専用の機器で、
お客様のケータイを
再起動します。



STEP 3

思い出の写真を
プリントすることも。



STEP 4

専用のフォトフレームと
一緒にプレゼントします。



動かなくなった携帯電話
その中には、持ち主すら忘れかけていた
大切な思い出が詰まっていました

経営目標

経営目標

増収 + **増益** + **連続増配**

➔ **3増**の達成
(サンゾウ)

経営の安定と成長を図るため財務面では
自己資本比率、ROEを高い水準で維持する

【参考】業績の推移

(百万円)	14.3月期	15.3月期	16.3月期	17.3月期	18.3月期	19.3月期 1Q
営業収益	55,759	59,585	62,656	63,017	65,176	16,217
電気通信事業	39,149	41,807	43,456	43,924	45,177	11,329
附帯事業	16,610	17,778	19,200	19,092	19,999	4,888
営業利益	9,159	10,331	11,212	11,703	12,449	3,504
フリーキャッシュフロー	3,030	2,495	3,183	2,976	3,859	1,581
関係会社への貸付金増減額を除く	1,623	6,301	6,878	8,572	6,562	-1,617
設備投資（竣工ベース）	11,487	7,268	7,833	6,882	6,392	1,684
有利子負債残高	1,500	1,159	743	459	481	454



眠っていたのは、
あの日の
思い出でした。



au 沖縄セルラー
OKINAWA CELLULAR

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
経営管理部 IR・経営戦略グループ
T E L : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

●この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

●本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。